令和８年度

港湾空港技術研究所で使用する電気の供給

仕　様　書

令和７年１１月

国立研究開発法人　海上・港湾・航空技術研究所

１．需要場所及び需要対象

（１）需要場所及び需要者　　神奈川県横須賀市長瀬３－１－１

国立研究開発法人　海上・港湾・航空技術研究所　港湾空港技術研究所

（２）需要対象　　電灯及び動力併用

２．内　容

（１）供給電気方式、供給電圧、周波数、受電方式

供給電気方式	交流３相３線式
標準供給電圧	6,000 ボルト
標準周波数	50 ヘルツ
受電方式	１回線常用受電

（２）予定使用電力量

予定使用電力量　2,032,000 キロワット時

（予測使用電力量の詳細は別紙に示す。）

（３）契約期間

令和８年　４月　１日　００：００から

令和９年　３月３１日　２４：００まで

（４）需給地点

需要者の構内にある地絡遮断機能付き区分開閉器（ＰＡＳ）の電源側接続点を需給地点とする。

（５）電気工作物の財産分界

前項の需給地点を財産分界点とする。

（６）保安上の責任分界点

需給地点を電気工作物の責任分界点とする。

（７）その他

１）力率の保持のために SC（進相コンデンサ）装置を保有している。

２）フリッカなど、電気の質に影響を与えるような高調波を生じる負荷設備は無い。

３）太陽光発電装置（連係保護装置含む　22.4kW）を有している。

４）非常用予備発電装置（200kVA、１台）を有している。

５）設定力率が異なる場合など、この仕様書に記述の無い電気料金設定条件の変更に係る諸事項等については、需要場所となる地域に事業許可を受ける一般電気事業者が制定する特定規模需要標準供給条件に基づき、別途協議するものとする。

６）単位及び端数処理は、一般電気事業者が制定する特定規模需要標準供給条件の単位及び端数処理に準拠する。

以　　上

別　紙

予測使用電力量

	予測使用電力量（kWh）	予測最大需要電力（kW）	力率（%）	参考　令和6年・令和7年度実績		備考
				電力使用量(kWh)	最大需要電力(kW)	
令和8年4月	137,000	1,200	100	136,322	561	R7.4　実績参考（その他の季節）
令和8年5月	136,000	1,200	100	135,996	608	R7.5　実績参考（その他の季節）
令和8年6月	173,000	1,200	100	172,788	1,138	R7.6　実績参考（その他の季節）
令和8年7月	198,000	1,200	100	197,666	752	R7.7　実績参考(夏季)
令和8年8月	221,000	1,200	100	220,157	808	R7.8　実績参考(夏季)
令和8年9月	208,000	1,200	100	207,788	972	R6.9　実績参考(夏季)
令和8年10月	173,000	1,200	100	172,046	979	R6.10　実績参考（その他の季節）
令和8年11月	142,000	1,200	100	141,470	1,092	R6.11　実績参考（その他の季節）
令和8年12月	152,000	1,200	100	151,361	1,086	R6.12　実績参考（その他の季節）
令和9年1月	160,000	1,200	100	159,523	695	R7.1　実績参考（その他の季節）
令和9年2月	174,000	1,200	100	173,429	1,137	R7.2　実績参考（その他の季節）
令和9年3月	158,000	1,200	100	157,315	1,038	R7.3　実績参考（その他の季節）
計	2,032,000			2,025,861		

※参考　取引用電力量計等の設備状況

1）計量電圧　6,000ボルト（標準供給電圧に同じ）

2）自動検針装置　有

3）一般電気事業者の検針方式　遠隔自動検針

4）取引用計量器の構成　精密級電力需給用複合計器、表示端末、計器用変成器　1式